

## 寄席の楽しみ

寄席とは、落語・講談・漫才・浪曲・太神楽など、おもしろいお話を聞かせてくれたり、あっと驚く難しい技などを見せてくれるところです。大阪や東京にはそんな演芸を一日中、何十人もの方が披露する寄席小屋という場所があります。ポケット寄席のメンバーも、普段は関西のそういった寄席を中心に様々な場所で活躍しています。寄席ではいろんな演芸を楽しめますが、やはり最も代表的なものが落語です。

落語には大きく分けて、東京を起点とする「江戸落語」と大阪を起点とする「上方落語」があります。言葉も《江戸弁》と《大阪弁》に分かれ、それぞれがその発祥から生まれたと思われる特徴を持っています。ポケット寄席の落語家は上方の落語家です。もともと上方落語の発祥は大道芸であったと言われています。縁日などで、屋外で人を集めて語り聞かせながら物を売る商人たちと同じく、道を通る人々の注意を引かなければなりません。当然の事ながら上方落語は派手で陽気になっていきます。そのなごりが現在も「見台」（小机）と「小拍子」として残り、話の節目で小拍子を見台に叩きつけて音を出し、注意を引き、話題の転換や場所の移動を表現するのに用いられています。また、動きが派手で着物の裾が乱れるところから「膝隠し」を立てて膝を隠すという習慣も今もなお残っています。

『百聞は一見に如かず』。今回はそんな落語だけでなく、太神楽等の演芸や、児童・生徒による参加コーナーを含めた寄席を皆様にご覧頂きます。

お楽しみに！



令和5年度  
学校巡回公演事業

# ポケット寄席

演芸公演



## 「学校巡回公演事業」

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



文化庁

舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）  
独立行政法人 日本芸術文化振興会

# よ せ かん しょう きょう しつ たのしい 寄席鑑賞教室

らくご ぶたい ざぶとん うえ  
落語の舞台はとてもシンプルです。座布団の上の70cm  
しほう くのうかん せかい すべ えんじや ひょうげんりよく  
四方の空間が世界の全てです。それでも演者の表現力  
かんきやく そうぞうりよく かせ むげん くのうかん  
と観客の想像力が重なれば、それは無限の空間へと  
ひろがって行くのです。さらに江戸落語と上方落語、  
おな わら いでありながら伝承や発展の違いで、異なる  
おもしろ はってん ふた わら き くら  
面白さへと発展していった二つの笑いを聞き比べて  
ください。笑いの向こうに文化が見えます。  
かんきやく くのうかん ぶん い き よ ば つく  
観客の空気や雰囲気を読み、その場で作りあげてい  
いっかいせい げいじゆつ らくご だいほん おなじ げい にど  
く一回性の芸術、落語。台本はあっても同じ芸は二度  
み で き  
と見ることは出来ません。  
その日、その時、その場集った、皆さんのためだけに  
つくられた寄席芸の神髄をお楽しみください。



## よ せ ばやし 寄席囃子

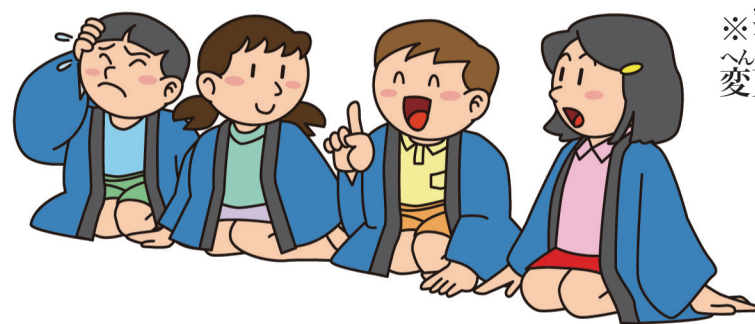
えど じだい かみかた はつしやう い よ せ もち  
江戸時代に上方で発祥したと言われ、寄席で用いられる  
はやし ぜんぽん さ らくご か どうじやう な でばやし  
囃子全般を指します。落語家の登場に鳴らす「出囃子」や、  
はなし なか こうか おん つか  
囃子の中の効果音やBGMとして使われる「はめもの」などがあ  
ります。主に三味線・笛・太鼓・銅鑼などで構成されています。

## いろ もの 色物

よ せ  
寄席において、落語と講談以外の演目を指します。むかし寄席  
のめぐりで落語・講談の演目を黒文字で、それ以外の演目は  
しゆいろ いろも じ つか か ゆらい  
朱色などの色文字を使って書かれていたことに由来します

なんきんたま  
**南京玉すだれ**：日本の大道芸であり伝統芸能です。20～30  
センチメートル程の竹製のすだれを、唄と踊りに合わせて変  
化させて釣り竿や橋など色んなものに見立てます。  
なまえ ちゆうごく なんきんはつしやう おも はつしやう と  
名前から中国の南京発祥かと思われがちですが、発祥は富  
やまけん ほんらい どうじん おらんだ ふた  
山県とされています。本来は「唐人にも阿蘭陀にも二つとない  
たま」という意味で「唐人阿蘭陀南京無双玉すだれ」と呼  
ばれていました。それが縮まって、「南京玉すだれ」と呼ばれる  
ようになったとされています。

| しゅつ 出              | えん 演                    | えん 演      | もく 目                              | ない 内                        | よう 容                  |  |   |
|--------------------|-------------------------|-----------|-----------------------------------|-----------------------------|-----------------------|--|---|
| らくご<br><b>落語</b>   | なんきんたま<br><b>南京玉すだれ</b> | よ せ<br>寄席 | らくご しょうかい<br>落語の紹介                | しゃみせん たいこ ふえしやう<br>三味線・太鼓・笛 | ひやしき<br>鉦・ドラ          | 拍子木など、エピソードを<br>交え、寄席の順番に従って演奏、解説をいたします。 |   |
| かつら<br>桂           | じ 治                     | もん 門      | 他                                 |                             |                       |  |   |
| しょうぶくたい<br>笑福亭     | ちまる<br>智丸               | 他         |                                   |                             |                       |  |   |
| いろ もの<br><b>色物</b> |                         |           |                                   |                             |                       |  |   |
| ほうらい<br>豊来         | や たま の すけ<br>家 玉 之 助    | 他         |                                   |                             |                       |  |   |
| はやし<br><b>お囃子</b>  |                         |           |                                   |                             |                       |  |   |
| 三味線                |                         |           |                                   |                             |                       |  |   |
| はやしや<br>はやしや       | つ み れ<br>都 美 礼          | 他         |                                   |                             |                       |  |   |
|                    |                         |           | そうさくなんきんたま<br><b>創作南京玉すだれに挑戦!</b> | ちやうせん<br>児童                 | じどう せいとさんか<br>生徒参加    | コーナー                                     | ワークショップで学び、考えた、南京玉すだれの児童・生徒の発表コーナーです。   |
|                    |                         |           | かみがたらくご<br><b>上方落語</b>            |                             |                       |  | ももたろう たいらぼやし どうぶつえん はつてんじん などなど かみがたらくご にゆうもんへん い<br>「桃太郎」「平林」「動物園」「初天神」等々…。上方落語の入門編とも言うべき<br>らくご しょうかくせい ちゆうかくせい あ はなし<br>落語を、小学生・中学生に合わせてお囃いたします。 |
|                    |                         |           | なかい<br><b>仲入り</b>                 | きゆうけい<br>～休憩～               |                       |  |   |
|                    |                         |           | おおぎり<br><b>大喜利</b>                | さくぶんはつびやう<br>アイウエオ作文発表      | じどう せいとさんか<br>児童・生徒参加 | コーナー                                     | ワークショップで学び、考えた、アイウエオ作文の児童・生徒の発表コーナーです。  |
|                    |                         |           | だいかぐら<br><b>太神楽</b>               | いろもの<br>(色物)                |                       |  | だいかぐら にほん でんとうげいのう ふだん め こと かわいい わぎ<br>太神楽は日本の伝統芸能です。普段あまり目にする事のない華麗な技の<br>かずかず らん<br>数々をご覧ください。  |
|                    |                         |           | かみがたらくご<br><b>上方落語</b>            |                             |                       |  | ももたろう たいらぼやし どうぶつえん はつてんじん などなど かみがたらくご にゆうもんへん い<br>「桃太郎」「平林」「動物園」「初天神」等々…。上方落語の入門編とも言うべき<br>らくご しょうかくせい ちゆうかくせい あ はなし<br>落語を、小学生・中学生に合わせてお囃いたします。 |



えんもく じゆんばん どうじつ しゅつえんしや がっこう じやうきやう  
※演目や順番は、当日の出演者や学校のご状況により  
へんこう かのうせい  
変更の可能性がります。

